なべちゃん＆スポーツ報知・高木記者 からつLOVEの二人がグラチャンを斬る！

BOAT RACE からつ
北川

「からつの予想は俺たちに任せろ！」と意気込む高木記者（左）となべちゃん

「ボートレースからつ」を舞台に、６月２１日から６日間にわたりＳＧ「第３２回グランドチャンピオン」が開催される。決戦を前に優勝の行方、エンジン相場、水面特徴を、ボートレースからつの直前予想「ズバッと！！なべチャンネル」でおなじみの「なべちゃん」こと渡辺裕介氏と、スポーツ報知からつ担当で唐津市在住の高木拓也記者が熱く語った。　※選手名は敬称略

なべちゃんが優勝候補に推す池田浩二

池田浩二 からつで優出外さない。レース運びクレバー

高木記者（以下、高木）
　１２年ぶりにからつで行われるＳＧ開催が迫ってきたね

渡辺氏（以下、なべ）
　昨年の１１月にスタンドをリニューアルして準備万端。グランドチャンピオンはＳＧの中のＳＧと言われるだけに豪華メンバーです

高木
　さっそくだけど、なべちゃんの優勝候補筆頭は？

なべ
　池田浩二です。からつに来たら、まず優出は逃していない印象がある。ターンだけでなくコース取りもうまい。６７周年を勝ったレースも伸びる古賀繁輝の外を選択した。本当にクレバー

WINNER
GⅠ全日本王者決定戦
¥10,000,000
BOATRACE からつ

高木記者イチオシの菊地孝平

菊地孝平 神業のカドまくり！水面相性もバッチリ

高木
　確かに全てが整っている。自分のイチオシは菊地孝平。３月の６８周年をカドまくりで制覇。引っ張ったカド位置からコンマ０２のフルダッシュ。神業としか言えない。意外にもからつ初Ｖだったけど、ＧⅠ初優出するなど相性は◎

なべ
　石野貴之と毒島誠も優勝争いに顔を出すでしょう。石野は、はまった時のエンジンの出方がすごい。毒島は、いくら着が良くても整備をする。ストイックで、どこを走っても強い

高木

機力劣勢でも着をまとめる平本真之も注目の一人。とにかくターンがうまい。篠崎兄弟と岡崎恭裕はからつのファンが多い。大会を盛り上げる意味でも頑張ってもらいたい

なべ

風が強い中で６６周年を勝った丸野一樹はエンジンが出ていれば必ず活躍するし、からつは本当に相性がいい。今年絶好調の馬場貴也も目が離せない

高木

２人とも６８周年は低調機に大苦戦した。リベンジに燃えるはず

秦英悟、前田将太、羽野直也らＳＧ初制覇に期待

なべ

ＳＧ制覇が近そうなのは秦英悟ですかね。６８周年は予選１位の活躍でした。宮島オールスターでＦを切ったのは痛かったですけど…

高木

お隣福岡支部の前田将太も、そろそろの予感がする。何より遠藤エミが同期で最初にＳＧを制覇したのは発奮材料になっている

なべ

安定感が出てきた羽野直也も、いつＳＧを勝っても不思議ではない。追い上げを含めて道中がうまい

オールスターでＳＧ初優出した平高奈菜

女子は４人出場 遠藤エミに続くのは平高奈菜！？

高木

４人参戦の女子は、５月の当地オールレディースを勝った遠藤に期待したい。Ｆ持ちだけど、からつのスタート勘をつかんでいるのは大きな武器になる

なべ

平高奈菜は宮島のオールスターでＳＧ初優出。丸亀で６コースから優勝を決めたけど、まくり差しのスピードはすごい。次に女子でＳＧを勝つのは彼女じゃないのかなあと思っている。まだ、深川真二と瓜生正義の名前が出てきていませんが？

高木

　佐賀支部は深川だけ。孤軍奮闘になるけど地元のドンとして負けられない。瓜生は荒れることが多い全日本王者決定戦の優勝戦で、６１、６３周年は１号艇から逃げを決めている。舟券の信頼度は高い。２人は言うまでもなく優勝争いに欠かせない

BOAT RACE からつ
GRAND CHAMPIONSHIP 6/21.22.23.24.25.26

からつ水面はイン有利だがコース取りで波乱も！？

68周年はイン１着率63%　向かい風でもイン有利

高木

　今年３月の６８周年はイン１着率が６３％。ＳＧも同等になりそうだけどレース形態はどうなると思う？

なべ

　梅雨時期なので、天気が悪いと向かい風が吹きそう。ただ、どんなに向かい風が強くてもインが利く。不思議とダッシュの選手はスタートを遅れてしまう

高木
　からつのバックは内が伸びる。追い風が強くなると２コースが注目とならない？

なべ
　確かに差しの出番は増えるけど、水面がざわつくほどの追い風になると、逃げ、差し、まくりと何でもありになる。みんなが１マークで落として回るので、果敢に握った選手がまくりを決めるシーンは少なくない

からつ水面を知り尽くす二人

日本一、枠なりの少ないレース場
ピット離れの優劣も機力の参考に

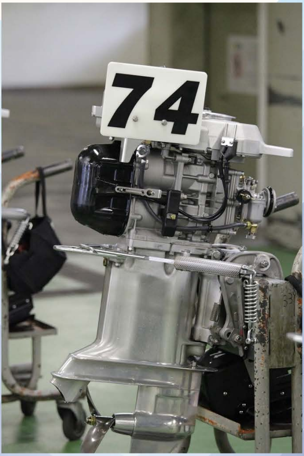
高木
　ピットから２マークまでは１７８メートルで全国最長。ピット離れで差が出る水面でもある

なべ

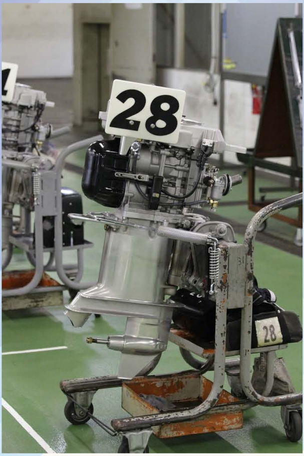
日本一枠なりが少ないレース場ではないでしょうか。ピット離れが悪い選手は、舟足に何かしら影響が出ていることが少なくない

高木

ピット離れの優劣は機力相場を把握する上でも参考材料になる



68周年で菊地孝平が優勝した74号機



ＧＷ戦やオールレディースで
パワフルだった28号機

勝率トップは74号機　28号機も近況好仕上がり

※（　）内は６８周年使用者

高木

エンジンの初使用は昨年８月２１日で、ＳＧ決定後に７１から７５までの５基が１０月２１日に追加された。エース機は中間速が抜群にいい２８（荒川健太）、６８周年を優勝の菊地孝平が操っていた７４と見立てているけど、３５（高田明）もパワフル

なべ
７４は勝率トップですが私の注目機は２８です。ＧＷ戦の吉田祐貴は仕上がっていたし、その後のオールレディースで優出した原田佑実も文句なしでした。近況すこぶるいい３５は検定タイムナンバーワンだったと思います

35号機もエース級 47号機にも注目

高木
３５もエース機でいいかも。５月末に使用の松本晶恵は伸びもトップ級で出過ぎてＦの印象があった。優勝エンジンになる可能性は十分にある。周年優勝戦で１号艇だった高野哲史が使用の１１に、４９（池田浩二が優出）、４６（大上卓人）、４７（飯島昌弘）、５３（村岡賢人）、６８（谷村一哉）は調整の幅が広く安定して噴いている

なべ
５月に中村晃朋選手が４７で優勝したけど岡村仁を寄せ付けなかった舟足はすごかった。岡村も６８で上位の一角でしたから…。４７を引いた選手も活躍することでしょう